



冬の終わりにつれ、ようやく春になりました。私は今まで春の日本を経験したことがないので、桜を自分の目で見ることをとても楽しみにしています。

メルボルンでは桜をあまり見かけませんが、図書館で英訳された日本の漫画や映画館で見る日本の映画の中で桜を見ることができます。今回は皆さんの知っている日本文化を少し変わった視点から紹介したいと思います。



今日から使える

ひとこと英会話

Lesson 7

スポーツチームなどを応援している
と伝えたいときに一言



"I barrack for the ○○"

読み方 「アイ バラック フォア ザ ○○」

意味 「○○を応援している」

オーストラリアでは「barrack」という動詞は「応援している」という意味で使います。しかし、元々は「やじる・からかう」という意味でした。おそらく、応援の仕方がチームにやじったり、からかったりすることが多く、それに由来して意味が変化したのでしょう。

クレープと侍とアニメ

メルボルン・セントラル・ステーションにある 原宿クレープ

メルボルン市内の真ん中にあるメルボルン・セントラル・ステーションという駅に、「Harajuku Crepes」という、原宿の竹下通りで売られているものと同じようなクレープを売っている店があります。日本で買うクレープに負けないぐらい甘くて、私はよく友達と、近くにある有名なメルボルンの大きな図書館の石段に座っておいしく食べていました。もし、皆さんがメルボルンを訪ねることがあったら、ぜひ Harajuku Crepes を食べてみてください。



▲メルボルンの「Harajuku Crepes」※1

街にいる「侍」

英語圏のおしゃれな男性たちは一昨年から突然侍風の髪形をし始めました。髪を少し長めに伸ばして、頭の上に「まげ」みたいに結ぶ、日本の時代劇の中の侍をまねた髪形です。英語で「topknot」や「man bun」と呼



▲侍風の髪形※2

ばれていて、ハリウッドスターがこの髪形をし始めてから世界に広まったそうです。

今は人気が下火になってきたみたいですが、メルボルンで突然侍が道を歩くようになっていたことがとても面白かったです。

みんなが懐かしむ日本のゲームとアニメ

20代の英語圏の人が自分の子ども時代の話をする時、必ず日本製の何かが話題に出てきます。友達と日本の家庭用テレビゲーム機で遊んだことのない人はいないし、女性に女の子向けのヒロインが登場するアニメのことを話したら、多分その女性は子どものときに一番好きだったヒロインの名前をすぐに思い出すことができます。

私が小学生だったころに、アメリカと日本のアニメを放送する子ども向けのテレビ番組がありました。学校に行く前の時間帯に放送していたため、日本で代表的な忍者アニメや冒険アニメなどは、私と同世代のオーストラリア人にとっても懐かしい子ども時代の思い出となっています。

こうした小さなことで、世界が本当に少しずつ国際的になっている感じがします。そして「その橋渡しをしている日本の文化はすごいな」とも感じています。

※1 出典: <http://harajukucrepes.com.au/>

※2 出典: <http://10.wp.com/www.fashionisingpictures.net/photoshoots/themanbuntipsforlonghair.jpg?w=620>